



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月10日

上場会社名 リバーエレテック株式会社
 コード番号 6666 URL <http://www.river-ele.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 若尾 富士男
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務本部長 (氏名) 大柴 公基
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東
 TEL 0551 - 22 - 1211

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	2,243	1.1	186		209		212	
29年3月期第2四半期	2,219	22.2	136		193		201	

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 217百万円 (%) 29年3月期第2四半期 355百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	28.83	
29年3月期第2四半期	27.31	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	7,886	1,862	23.6	252.70
29年3月期	7,088	2,080	29.3	282.18

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 1,862百万円 29年3月期 2,080百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		0.00	0.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,305	7.0	171		146		118		16.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	7,492,652 株	29年3月期	7,492,652 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	121,302 株	29年3月期	121,302 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	7,371,350 株	29年3月期2Q	7,371,350 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)平成29年12月4日(月)に開催予定の機関投資家・アナリスト向け決算説明会後、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、水晶製品事業におけるスマートフォン向けの受注が伸び悩みましたが、無線等モジュール向けが前年を上回ったことや円安による為替の影響から、売上高は前年同期比1.1%増の2,243,488千円となりました。利益面では、全社をあげた固定費削減に努めたものの、売価の下落による収益性の悪化により営業損失は186,519千円（前年同期は136,536千円の営業損失）、経常損失は209,335千円（前年同期は193,503千円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は212,503千円（前年同期は201,277千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(水晶製品事業)

	前第2四半期連結累計期間 自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日	前年同期比
売上高	2,202,230千円	2,225,983千円	1.1%
経常損失(△)	△196,642千円	△210,508千円	—

水晶製品事業は、スマートフォンメーカーの新モデルの生産立ち上がりが遅れたことによる受注の伸び悩みなどがありましたが、売上高は2,225,983千円（前年同期比1.1%増）と微増となりました。損益面につきましては、主力製品を中心に売価下落による収益性の悪化が影響し、経常損失は210,508千円（前年同期は196,642千円の経常損失）となりました。

(その他の電子部品事業)

	前第2四半期連結累計期間 自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日	前年同期比
売上高	17,169千円	17,505千円	2.0%
経常利益	3,139千円	1,173千円	△62.6%

その他の電子部品事業は、AV機器向けの受注が前年を下回りましたが、車載関連機器向けが増加したことから売上高は17,505千円（前年同期比2.0%増）となりました。利益面では、1,173千円の経常利益（前年同期比62.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、現金及び預金の増加616,167千円、受取手形及び売掛金の減少264,293千円、仕掛品の増加148,741千円、機械装置及び運搬具の増加100,577千円、建設仮勘定273,150の増加等により、前連結会計年度末から798,003千円増加し、7,886,649千円となりました。負債合計は支払手形及び買掛金の増加63,577千円、設備支払手形の増加366,729千円、短期借入金の減少78,722千円、1年内返済予定の長期借入金の増加67,020千円、長期借入金860,050千円の増加等により、前連結会計年度末から1,015,323千円増加し、6,023,914千円となりました。純資産合計は、資本剰余金の減少170,512千円、利益剰余金の減少41,991千円、為替換算調整勘定5,438千円の減少等により、前連結会計年度末から217,319千円減少し、1,862,734千円となりました。

キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は314,796千円(前年同期は22,064千円の使用)となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失209,313千円、減価償却費201,646千円、売上債権の減少274,344千円、たな卸資産の増加132,497千円、仕入債務の増加64,953千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は524,866千円(前年同期は255,326千円の使用)となりました。これは主に定期預金の預入による支出517,376千円、定期預金の払戻による収入505,205千円、有形固定資産の取得による支出510,396千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果獲得した資金は816,961千円(前年同期は145,426千円の獲得)となりました。これは主に長期借入による収入1,290,000千円、長期借入金の返済による支出362,930千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における通期の業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

なお、主要取引先の需要など、個々の不確定要素がより具体化し、業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,317,841	1,934,008
受取手形及び売掛金	1,483,432	1,219,139
商品及び製品	335,767	293,148
仕掛品	344,475	493,217
原材料及び貯蔵品	464,639	491,087
その他	234,082	129,957
貸倒引当金	△23,166	△22,931
流動資産合計	4,157,074	4,537,628
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	351,459	350,459
機械装置及び運搬具(純額)	1,389,687	1,490,264
工具、器具及び備品(純額)	53,180	87,389
土地	415,429	415,429
リース資産(純額)	15,434	16,195
建設仮勘定	414,414	687,564
有形固定資産合計	2,639,605	3,047,304
無形固定資産		
ソフトウェア	2,018	1,706
その他	9,466	9,466
無形固定資産合計	11,484	11,172
投資その他の資産		
投資有価証券	109,049	113,126
その他	171,431	177,417
投資その他の資産合計	280,480	290,544
固定資産合計	2,931,570	3,349,020
資産合計	7,088,645	7,886,649

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	591,719	655,296
短期借入金	1,281,459	1,202,737
1年内返済予定の長期借入金	678,430	745,450
1年内償還予定の社債	40,000	20,000
未払法人税等	6,184	3,983
賞与引当金	14,980	7,166
設備関係支払手形	224,156	590,886
繰延税金負債	767	-
その他	510,535	263,336
流動負債合計	3,348,233	3,488,856
固定負債		
長期借入金	1,249,977	2,110,027
長期末払金	879	633
繰延税金負債	4,980	5,246
役員退職慰労引当金	128,860	133,500
退職給付に係る負債	263,253	271,793
その他	12,407	13,856
固定負債合計	1,660,357	2,535,057
負債合計	5,008,591	6,023,914
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,070,520	1,070,520
資本剰余金	957,810	787,297
利益剰余金	192,317	150,326
自己株式	△17,891	△17,891
株主資本合計	2,202,756	1,990,252
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,474	12,097
為替換算調整勘定	△134,176	△139,615
その他の包括利益累計額合計	△122,701	△127,518
純資産合計	2,080,054	1,862,734
負債純資産合計	7,088,645	7,886,649

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	2,219,400	2,243,488
売上原価	1,828,201	1,914,780
売上総利益	391,199	328,707
販売費及び一般管理費	527,735	515,226
営業損失(△)	△136,536	△186,519
営業外収益		
受取利息	862	1,274
受取配当金	1,112	1,081
作業くず売却益	4,755	103
その他	2,707	2,184
営業外収益合計	9,439	4,644
営業外費用		
支払利息	13,449	14,073
社債利息	153	70
為替差損	51,087	11,304
その他	1,716	2,011
営業外費用合計	66,406	27,459
経常損失(△)	△193,503	△209,335
特別利益		
固定資産売却益	846	21
特別利益合計	846	21
特別損失		
固定資産除却損	1,292	-
特別損失合計	1,292	-
税金等調整前四半期純損失(△)	△193,949	△209,313
法人税、住民税及び事業税	6,325	4,494
法人税等調整額	1,002	△1,304
法人税等合計	7,328	3,190
四半期純損失(△)	△201,277	△212,503
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△201,277	△212,503

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純損失(△)	△201,277	△212,503
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,805	622
為替換算調整勘定	△157,726	△5,438
その他の包括利益合計	△153,921	△4,816
四半期包括利益	△355,198	△217,319
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△355,198	△217,319

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△193,949	△209,313
減価償却費	201,302	201,646
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△331	222
賞与引当金の増減額(△は減少)	△30,685	△7,814
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,800	4,640
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,968	8,540
受取利息及び受取配当金	△1,975	△2,356
支払利息	13,602	14,143
為替差損益(△は益)	82	△9,841
有形固定資産売却損益(△は益)	△846	△21
有形固定資産除却損	1,292	-
売上債権の増減額(△は増加)	24,816	274,344
たな卸資産の増減額(△は増加)	△113,332	△132,497
仕入債務の増減額(△は減少)	57,252	64,953
未収入金の増減額(△は増加)	4,435	967
未払金の増減額(△は減少)	10,254	106
その他	17,976	123,263
小計	△1,335	330,983
利息及び配当金の受取額	1,973	2,363
利息の支払額	△13,248	△12,333
法人税等の支払額	△16,445	△9,971
法人税等の還付額	6,992	3,754
営業活動によるキャッシュ・フロー	△22,064	314,796
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△479,534	△517,376
定期預金の払戻による収入	448,995	505,205
有形固定資産の取得による支出	△222,367	△510,396
有形固定資産の売却による収入	1,173	1
投資有価証券の取得による支出	△3,150	△3,186
その他	△444	886
投資活動によるキャッシュ・フロー	△255,326	△524,866
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	127,439	△78,722
長期借入れによる収入	520,000	1,290,000
長期借入金の返済による支出	△431,842	△362,930
長期未払金の返済による支出	△37,533	△8,834
社債の償還による支出	△20,000	△20,000
配当金の支払額	△11,057	-
リース債務の返済による支出	△1,580	△2,551
財務活動によるキャッシュ・フロー	145,426	816,961
現金及び現金同等物に係る換算差額	△64,352	△321
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△196,316	606,570
現金及び現金同等物の期首残高	911,637	729,649
現金及び現金同等物の四半期末残高	715,320	1,336,220

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年6月29日開催の第72回定時株主総会の決議により、平成29年6月30日付で、会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金170,512千円を減少し、同額をその他資本剰余金に振り替え、利益準備金100,000千円(全額)を減少し、同額を繰越利益剰余金に振り替えております。また会社法第452条の規定に基づき、その他資本剰余金170,512千円(全額)及び別途積立金1,000,000千円(全額)を減少し、同額を繰越利益剰余金に振り替え、欠損てん補を行いました。

なお、株主資本の合計金額には著しい変動はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	水晶製品	その他の電子部品	計	
売上高				
外部顧客への売上高	2,202,230	17,169	2,219,400	2,219,400
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	2,202,230	17,169	2,219,400	2,219,400
セグメント利益又は損失(△)	△196,642	3,139	△193,503	△193,503

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△193,503
四半期連結損益計算書の経常損失(△)	△193,503

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	水晶製品	その他の電子部品	計	
売上高				
外部顧客への売上高	2,225,983	17,505	2,243,488	2,243,488
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	2,225,983	17,505	2,243,488	2,243,488
セグメント利益又は損失(△)	△210,508	1,173	△209,335	△209,335

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△209,335
四半期連結損益計算書の経常損失(△)	△209,335

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。